

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年2月5日
野村不動産アーバンネット株式会社

リリースカテゴリ

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護コース

社会課題

定期報告・レポート

不動産情報サイト「ノムコム」

住宅購入に関する意識調査（第14回）を実施

～「不動産は買い時」との回答は39.9%と前回調査より1.2ポイント減少～
「不動産は売り時」との回答は77.1%、売り時だと思ふ理由1位は「不動産価格が上がったため」

野村不動産アーバンネット株式会社(本社：東京都新宿区/代表取締役社長：前田 研一)は2018年1月12日(金)～1月18日(木)、不動産情報サイト「ノムコム」(<https://www.nomu.com/>)の会員を対象とした「住宅購入に関する意識調査（第14回）」を実施いたしました。この度、調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

本調査は、不動産の購入検討者であるノムコム会員に年2回（1月・7月）不動産の買い時感をはじめとする市況に対するお考えなどをお聞きしているものです。

アンケート結果につきましては、不動産情報サイト「ノムコム」でご覧いただけます。

<https://www.nomu.com/research/201801/>

【調査結果のポイント】

■ 不動産の買い時感について

- ・不動産について、「買い時だと思ふ」「どちらかと言えば買い時だと思ふ」を合わせた39.9%（前回比1.2ポイント減）が「買い時」と回答した。一方、「買い時だと思わない」の回答は38.9%（前回比1.3ポイント増）となった。[図1]
- ・買い時だと思ふ理由については、「今後消費税の引き上げが予定されている」の回答が50.2%（前回比7.2ポイント増）に上昇した。[図2] 一方、買い時だと思わない理由については、「不動産価格が高くなった」の回答が73.1%（前回比6.9ポイント増）に上昇した。[図3]

■ 不動産の価格について

- ・今後の不動産の価格については、「横ばいで推移すると思ふ」の回答が34.5%（前回比3.0ポイント増）と最も高く、「上がると思ふ」の回答が23.1%（前回比0.2ポイント増）となり、一方で「下がると思ふ」の回答は32.0%（前回比2.4ポイント減）となった。[図4]

■ 不動産の売り時感について

- ・売却意向のある345名に「不動産の売り時感」を伺ったところ、「売り時だと思ふ」「どちらかと言えば売り時だと思ふ」の回答が77.1%（前回比1.3ポイント増）となった。[図5]
- ・売り時だと思ふ理由については、「不動産価格が上がったため」の回答が57.5%（前回比9.8ポイント増）に上昇し、前回最も回答が多かった「今なら好条件での売却が期待できるから」の48.1%（前回比3.3ポイント減）を上回る結果となった。[図6]
- ・この数年で価格上昇率が高い東京都（在住者）でみると、「今後、不動産価格は下がる」の回答が前回の46.2%から31.9%（前回比14.3ポイント減）に減少しており、不動産の高値が続くと感じられている方が増えたといえる。[図7]

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室（林・廣田・山内）
TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273

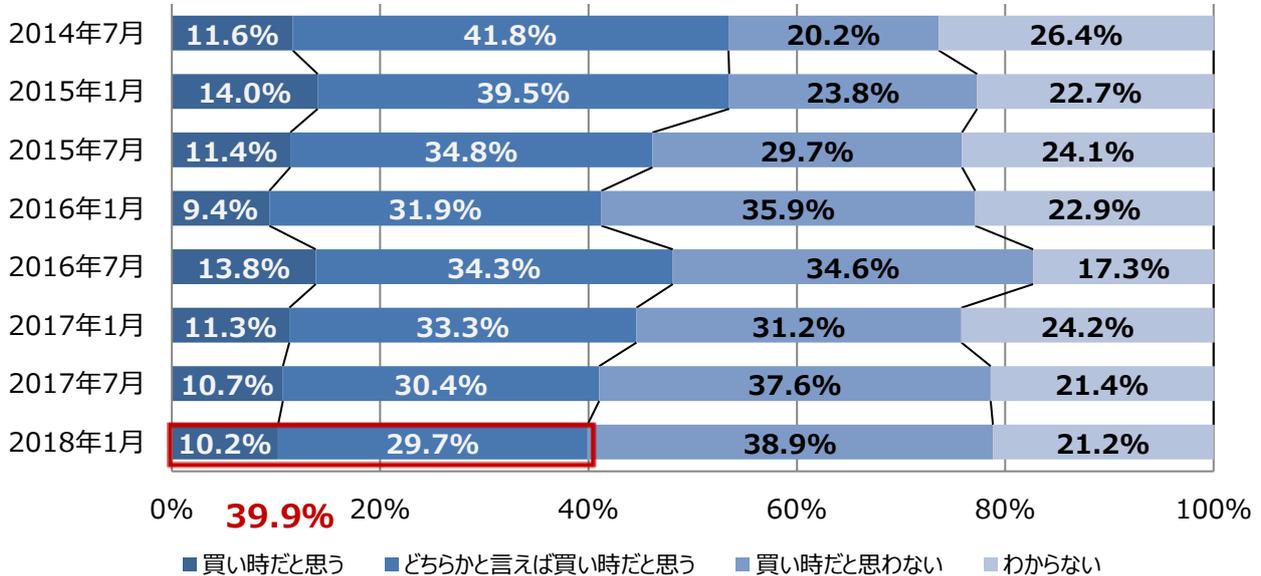
あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

【調査結果概要】

■ 不動産の買い時感について

◆ 今、不動産は買い時だと思いますか。[図 1]



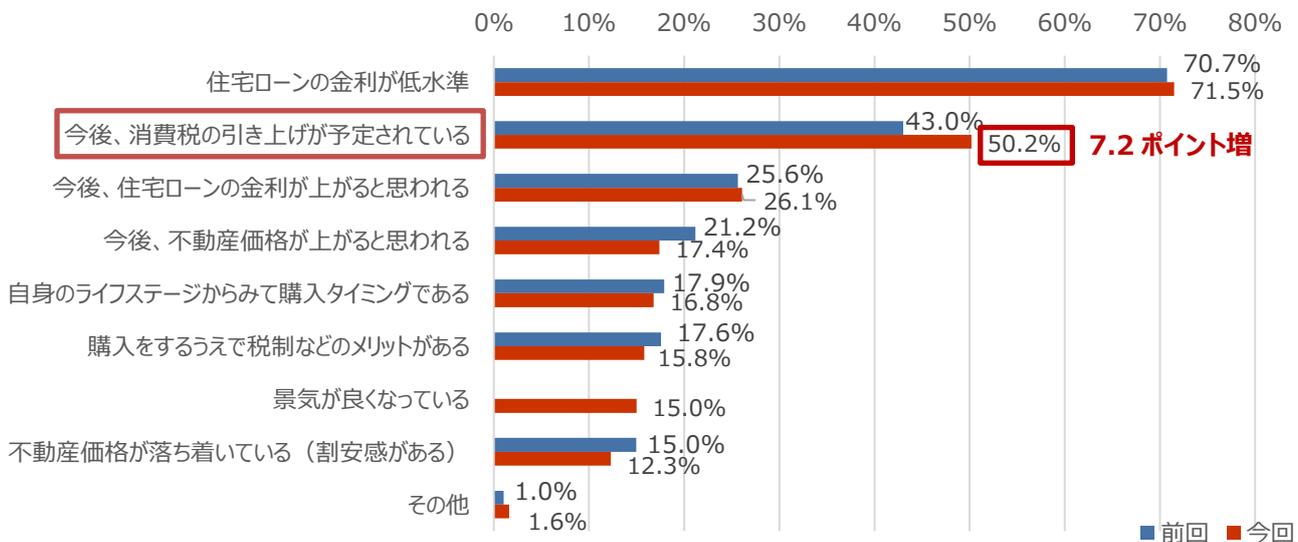
不動産は買い時だと思う

※「どちらかと言えば買い時と思う」を含む

39.9%

(前回比 1.2 ポイント減)

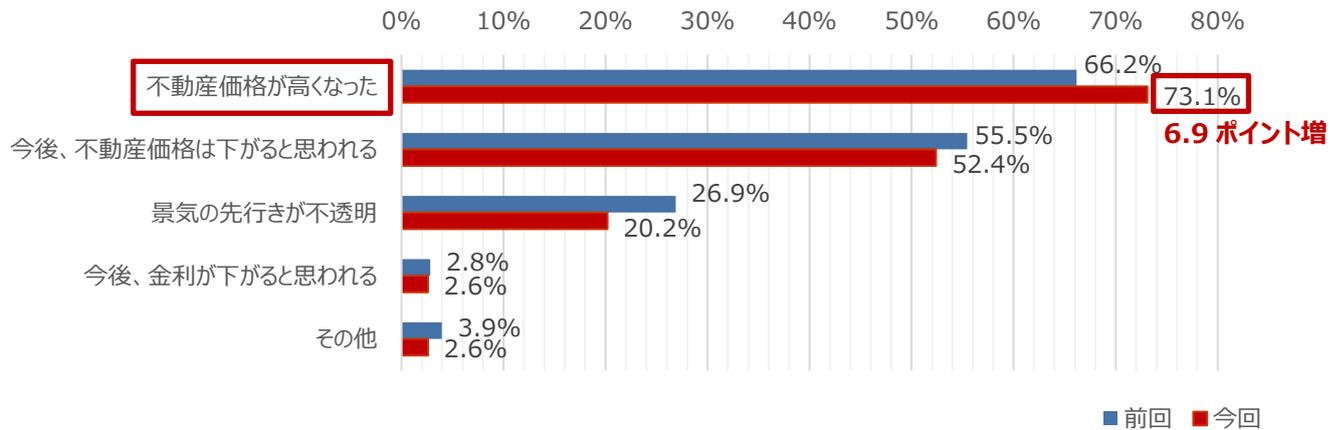
◆ 買い時だと思う理由は何ですか？（3つまでの複数回答）[図 2]



あしたを、つなぐ

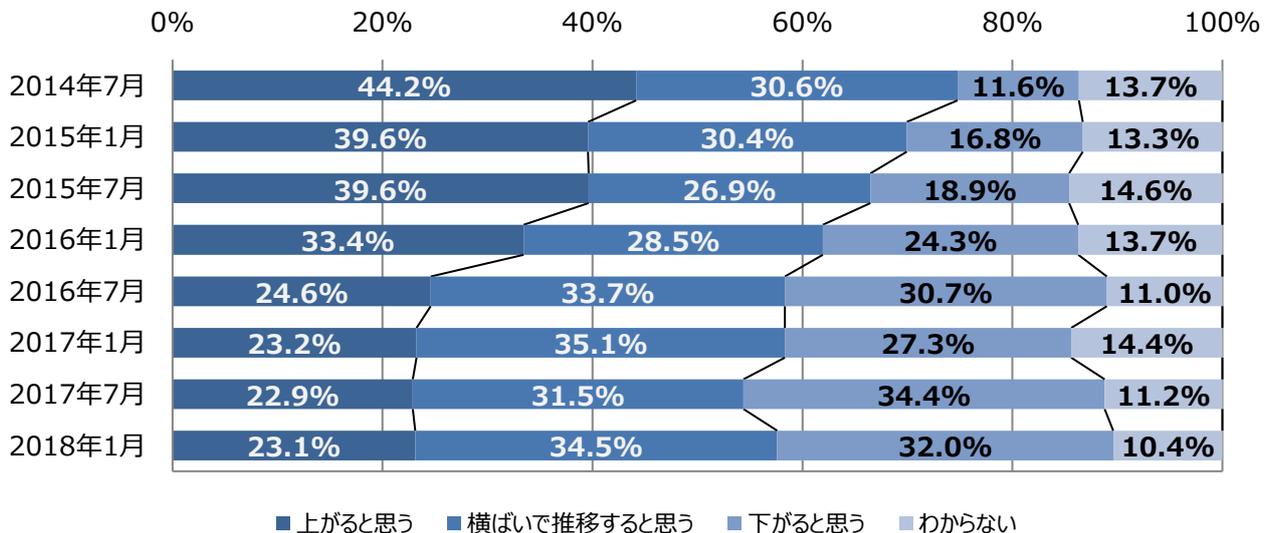
PRESS RELEASE

◆買い時だと思わない理由は何ですか？（3つまでの複数回答） [図3]



■不動産の価格について

◆今後、不動産の価格はどうなると思いますか。 [図4]



<回答理由（フリーコメント）> ※一部抜粋

■上がると思う理由

- ・金融緩和と景気回復により、デフレ脱却が見えてきた。
- ・オリンピックまでは建設需要が高く、不動産価格も上がると思う。

■横ばいで推移すると思う理由

- ・オリンピックの経済効果・好景気ではあるが、住宅供給過多で、結局横ばいで推移する。
- ・政府の景気対策、消費税アップなど、2020年までは、今の状況が続くと考える。

■下がると思う理由

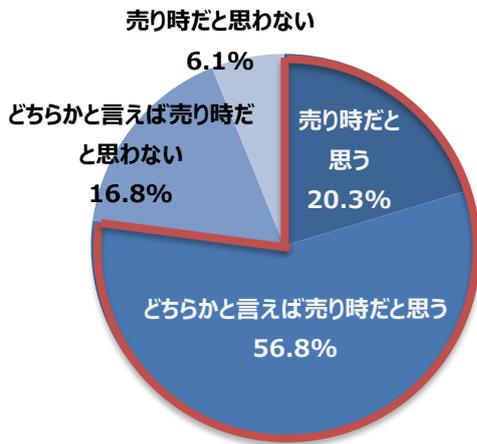
- ・これから本格的な人口減少、少子高齢社会に突入することを考えると、不動産価格は下がる。
- ・オリンピック特需が落ち着いてくることにより、建築費が下がると思う。

PRESS RELEASE

■ 売り時感について

⇒現在、持家（一戸建て・マンション）にお住まいの方のうち、売却する意向がある方（345名）に対して

◆今、不動産は売り時だと思いませんか。[図5]

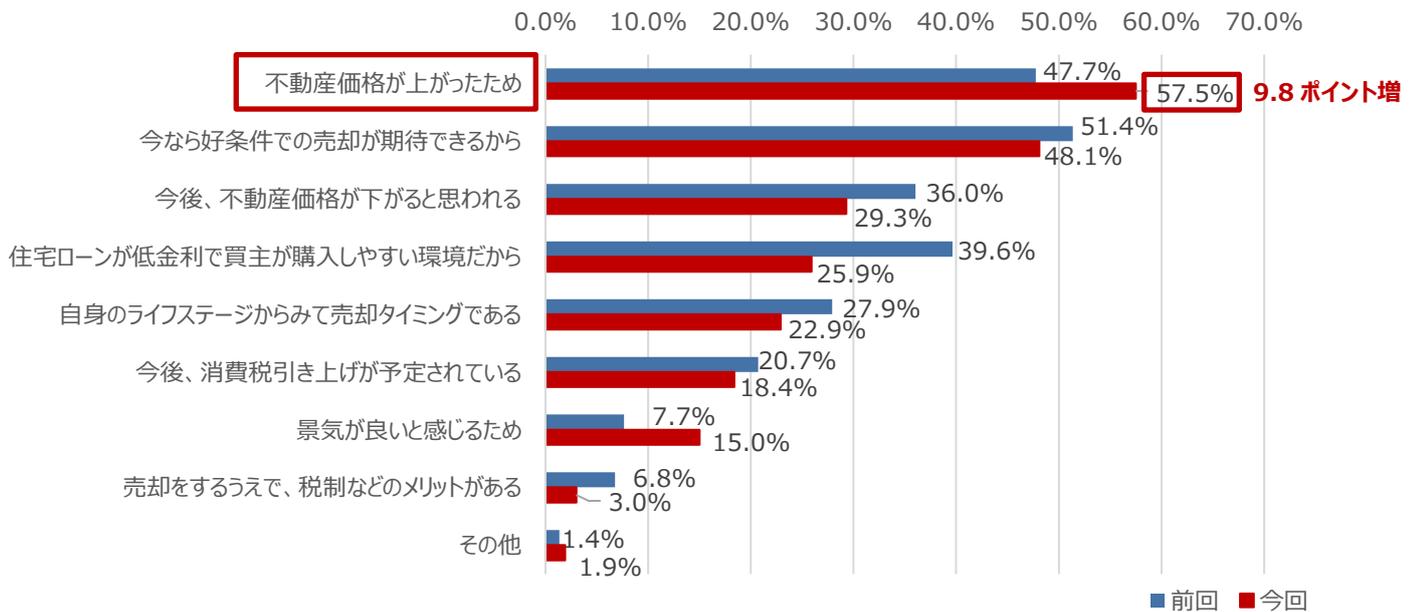


不動産は売り時だと思ふ
※「どちらかと言えば売り時だと思ふ」を含む

77.1%

(前回比 1.3ポイント増)

◆売り時だと思ふ理由は何ですか？（複数回答）[図6]



売り時だと思ふ理由

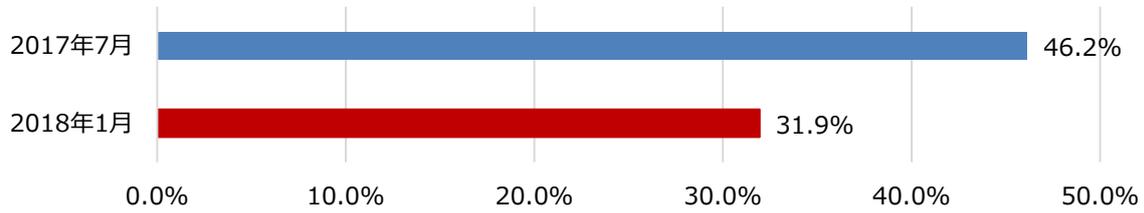
不動産価格が上がったため **57.5%** (前回比 9.8ポイント増)
今なら好条件の売却が期待できるから **48.1%** (前回比 3.3ポイント減)
今後不動産価格が下がると思われる **29.3%** (前回比 6.7ポイント減)

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

◆東京都在住の方の「今後、不動産価格が下がると思われる」の推移【図 7】

(回答者数 2017年7月：104、2018年1月：144)



今後、不動産価格が下がると思われる
(東京都在住の売却意向者)

前回調査 **46.2%**

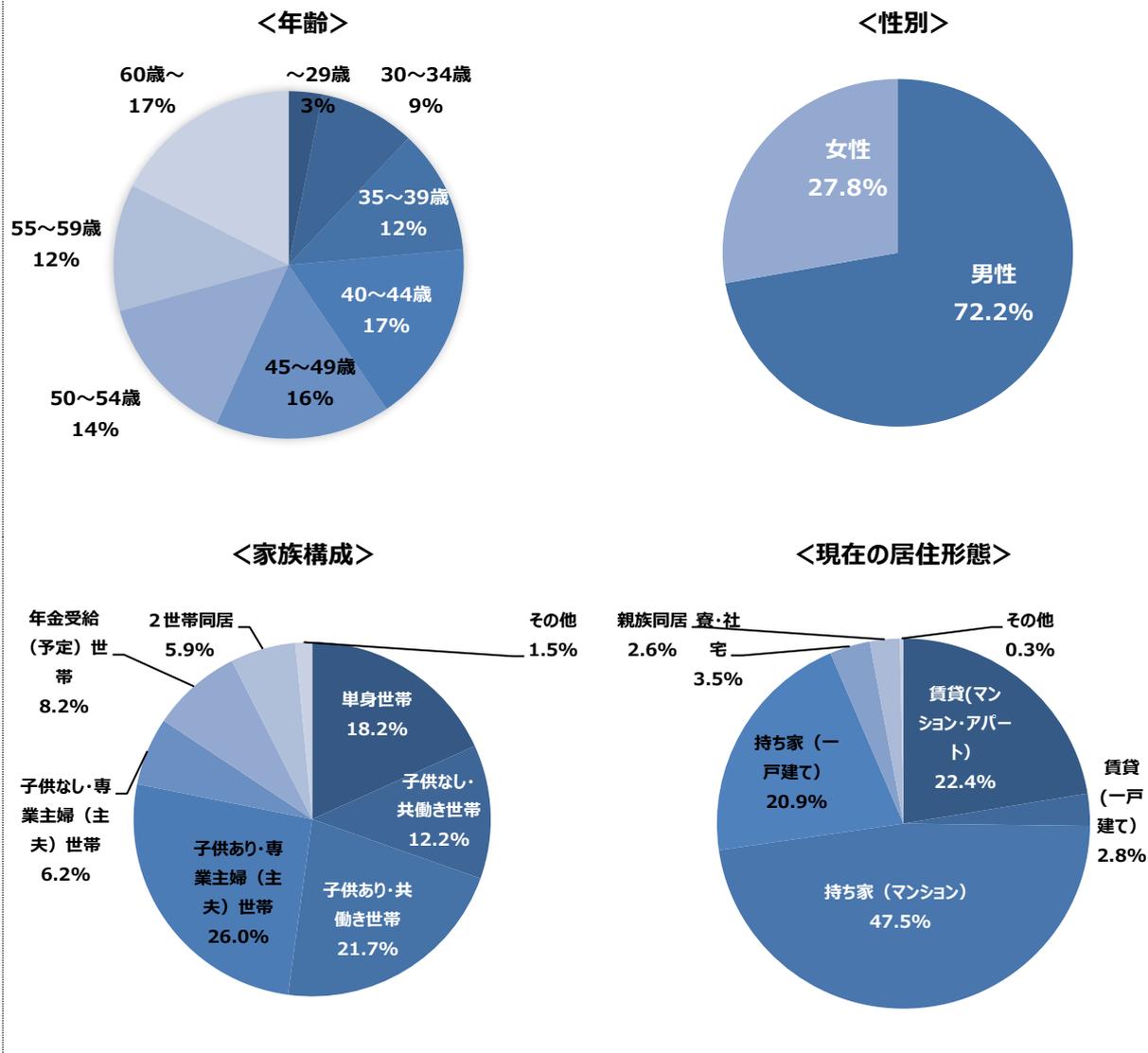


今回調査 **31.9%**

(前回比 14.3ポイント減)

PRESS RELEASE

回答者プロフィール



【調査概要】

調査名称：不動産情報サイト「ノムコム」住宅購入に関する意識調査（第14回）
調査時期：2018年1月12日(金)～1月18日(木)
調査対象：不動産情報サイト「ノムコム」会員約180,000人（2018年1月1日時点）
※「ノムコム」会員とは、購入検討者を中心としたWeb会員組織
有効回答数：1,555人
調査方法：インターネット調査

あしたを、つなぐ